

コンピュータサービス技能評価試験のススメ

パソコン
スキル

就労訓練の目標として取り入れてみませんか？

「コンピュータサービス技能評価試験」は、「職業能力開発促進法」に基づき職業能力評価の専門機関として設立された職業能力開発協会が行う公的な資格試験です。

「ワープロ部門」「表計算部門」「情報セキュリティ部門」の3部門があります。

ポイント①

実務で役立つスキルの習得度合いを評価できます

実務作業を想定した試験内容となっていますので、実務で活用できるスキルが身についているかを評価できます。例えば・・・

■ワープロ部門（3級）

入力操作、書式の設定、表の作成など、指示された内容を忠実に一定時間内に作成・編集・加工できるスキルがあるかを評価します。



■表計算部門（3級）

データ入力、計算式や関数の入力、表示形式や罫線などの設定、データの並べ替え、グラフの作成、印刷設定など、指示された内容を理解し、その内容を満たす作業ができるスキルがあるかを評価します。



ポイント②

訓練のモチベーションアップにつながります

技能の習得度合いを確認するための到達度試験として、多くの公的な訓練機関で活用されています（昭和58年以降、延べ270万人が受験）。

最近では、就労系障害福祉サービス事業所でも活用されています。

試験受験や資格取得を目指にすることで、訓練意欲の向上や自信の獲得といった効果もあります。

合格者には「合格証」が授与され、「技士」の称号が得られます。



ポイント③

試験日を自由に設定できます

「認定施設」になることで、自由な日程で試験を実施できます。また、訓練を実施している施設を受験会場にできるため、通い慣れた環境や使い慣れたパソコンで受験できます。

詳しくはホームページへアクセス！

C S 試験



中央職業能力開発協会／都道府県職業能力開発協会

活用されている就労系障害福祉サービス事業所の声

就労移行支援事業所 いくく

(福岡県福岡市)

導入のきっかけは?

- ・いつもの訓練と同じ環境で受験できることに魅力を感じたため。
- ・自施設で試験日を決められるなど、自由度が高い試験だから。

導入の効果は?

- ・資格取得は成功体験となり、自己効力感を持つことにつながった。
- ・持つことにつながった。履歴書でもアピールできる強みとなった。

障がい者就労移行支援サービス ウイング川津

(福岡県飯塚市)

導入のきっかけは?

- ・就労支援の一環で、パソコンスキルの習得目標として試験を実施。
- ・就職活動への自信や履歴書に書ける強みを持っているから。

導入の効果は?

- ・就労に向けた活動に難を示す利用者でも、パソコンスキルの習得に意欲を見せ、その後、企業実習にも参加するようになった。

就労支援B型事業所 kirarin

(北海道札幌市)

導入のきっかけは?

- ・受験に向けて頑張って勉強することが本人自身の糧になると考えたため。
- ・3級の試験レベルは、直ちに実務に活かせる内容だと確信したため。

導入の効果は?

- ・受験することが本人の自信になり、新たな作業への挑戦につながった。
- ・就労訓練として、ネット販売投稿や会報誌の作成、請求書・納品書等の事務作業を取り入れができるようになった。

♪合格者の声♪

- ・受かって嬉しかった
- ・自信がついた
- ・仕事に活かしたい

試験の等級・レベル

ワープロ部門と表計算部門は1～3級がありますが、3級からのスタートがおすすめです。

3級	エントリーレベル (入門レベル)	アプリケーションソフトの基本的な操作ができる（実務で使用する基本的なデータやドキュメントの作成・加工等の操作ができる）。
2級	スタンダードレベル (実務レベル)	アプリケーションソフトの実務的な機能を活用し効率的に作業できる（実務で使用するデータやドキュメントの作成・加工等が効率的にできる）。
1級	エキスパートレベル (応用レベル)	アプリケーションソフトの機能を幅広く把握し、的確に活用できる（さまざまなデータやドキュメントの作成・加工等が正確で短時間に操作できる）。

例題

試験問題の概要（出題範囲）や例題（練習問題）をホームページに掲載しています。



参考テキスト

訓練で活用できる「テキスト&問題集」や自主学習で活用できる「練習問題集」を発行しています。



お問い合わせ先

試験の仕組みや認定施設、実施方法など詳細については、最寄りの職業能力開発協会又は中央職業能力開発協会にお問い合わせください。

■中央職業能力開発協会
TEL：03-5843-3554

■各都道府県の職業能力開発協会
お問い合わせ先はHPから
<https://www.javada.or.jp/kyoukai/itiran.html>

